

教育目標

自ら学ぶ子 思いやりのある子 たくましい子

飯小は、この教育目標を理念に、「共に育ち、共に生きる 地域の学校」を目指します。

学校だより

上越市立飯小学校

明治9年8月17日開学

R7.1.22

第9号



今回の冬休みは大きな禍もなく、子どもたちが無事に過ごし、3学期をスタートできたことを嬉しく思います。ご家族、地域の皆様には、様々な面から子どもたちを見守っていただき、ありがとうございました。2025年が、子どもたちとご家族、地域の皆様にとって、幸多き年になるようお祈り申し上げます。職員一丸となり、子どもたちや飯小学校にとって、より充実した年になるように励んでまいります。ご家族、地域の皆様には、飯小学校の教育活動に対して、ますますのご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



□■□ 『一人一人のかがやきづくり』を合言葉に！ □■□

☆【認める言葉の褒め褒めシャワー】を伝えるタイミングの工夫

2学期末に、保護者の皆様から、飯小学校の重点テーマ『かかわり合ってつくる』と重点的な取組<学びづくり><心づくり><健康・体力づくり>について、学校アンケートにご協力いただきました。ありがとうございました。（結果の詳細は、1月14日に配付した通りです。）

学校では、アンケート結果をもとに、2学期の教育活動の成果と課題、3学期の主な取組や改善策について、全職員で検討しました。表は、児童アンケートの一部です。（肯定的評価↓）

	【前期】	【後期】
困っている友達がいたら声をかけたり、「ありがとう」「すごいね」などの温かい言葉を伝えたりしていますか。	93%	96%
自分の好きなことやよいところを見つけていますか。	84%	85%
みんなのためになることを考えて活動していますか。	89%	93%

子どもたちの温かな『かかわり合い』が高まっていることが分かります。教職員も、子どもたちの様々な姿から、『かかわり合ってつくる』教育活動に手ごたえを感じています。学校だけでなく、保護者やご家族の皆様が、『かかわり合う』ことを意識してくださっているおかげです。ありがとうございます。このようなことを考えていた冬休み、『=自己有用感=工夫して感謝伝えて』という文章に出会いました。（冬休み中で、ポーっとしていて出典をメモするのを忘れてしまいました。）

そこには、「感謝を伝えるタイミングを知っておくと、より効果的になる」とありました。例として、「子どもが家庭での手伝い（タオルたたみ）をしたときに感謝を伝えることに加え、そのタオルを使うときにも感謝を伝えることにより、実際に自分がたたんだタオルが、誰にどのように役立っているかを具体的に実感しやすく、自己有用感を高める効果がある」と記載されていました。

文章は家庭生活の例ですが、学校生活でも同じだと思いました。・・・子どもが係活動や清掃活動、委員会活動や行事での役割などに取り組んでいるときに、教職員が【認める言葉の褒め褒めシャワー】で伝える。更に、その取組や頑張りが、誰にどのように役立ったのかを、タイミングを工夫して【認める言葉の褒め褒めシャワー】で伝える。この積み重ねが効果的に自己有用感や自己肯定感を高める。・・・タイミングを工夫するには、教職員が一人一人の子どもと、より深く『かかわり合って』、しっかりと見取ることが重要です。2025年も、子どもも教職員も『かかわり合ってつくる』ことで、子どもたちの力を高めていきたいと思ひます。

■ □2月の予定 □ ■

【2月】	
4日(火)	学校訪問カウンセラー来校日
5日(水)	全校集会・SST集会 委員会活動(4年生説明会)
6日(木)	児童会代表委員会
7日(金)	スクールカウンセラー来校日 新入学児童体験入学 *普段と下校時刻が変わります。児童 下校予定時刻表をご確認ください。
12日(水)	1,2年生雪遊び教室 委員会活動(4,5,6年)
13日(木)	4年生スキー教室 PTA広報部編集会議(18:00~)
18日(火)	学校訪問カウンセラー来校日
25日(火)	学校訪問カウンセラー来校日
26日(水)	6年生を送る会 委員会活動(5,6年)
28日(金)	スクールカウンセラー来校日

■ □広報誌「かけはし」のご案内 □ ■

広報誌「かけはし」が公開されています。下記 QR コードからご覧ください。また、飯小学校ホームページからもご覧いただけます。

教育広報誌 令和7年(2025年)1月17日発行 vol.62

かけはし

2次元コードから見る

または
新潟県 かけはし
で検索

URL:
<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/kyoiku/1191169877149.html> 新潟県教育委員会

■ □感染症の拡大防止に

ご協力ください □ ■

年末から年始にかけて県内ではインフルエンザが流行し、県内に警報が発令されています。今後、かがやき班による節分会やスキー教室など、子どもたちが楽しみにしている活動が計画されています。子どもたちが元気に学校生活を送れるよう、ご配慮をお願いします。

○登下校の際、濡れて体を冷やさないよう、スキーウェアや長靴、帽子、手袋などを着用させてください。替えの靴下なども持たせていただくとありがたいです。

○活動や気温に応じて着衣を調節できるよう、重ね着をさせてください。また、清潔なハンカチも持たせてください。

○咽頭痛や咳などの症状がある場合は、マスクを着用させてください。発熱やだるさなどの症状がある場合は、無理に登校せず、自宅で様子をみるようにしてください。

昨日1月21日に、保護者連絡システムにてお知らせした通り、インフルエンザ感染者の増加により、2つの学級で閉鎖措置を行いました。閉鎖期間は、22日~24日の予定です。

学校では、手洗いうがいや換気の徹底や、異学年が交流する活動の延期や方法の変更等の感染予防対策を講じてまいります。

ご家庭でも、より一層の体調管理や感染予防対策をお願いいたします。

□ ■ □ 『一人一人のかがやきづくり』を合言葉に！ □ ■ □

☆校内書初め会にて 新学期最初の全校の取組は、書き初め会です。低学年は硬筆、中学年以上は毛筆に挑戦しました。ピンと張りつめた空気の中、どの子も真剣な面持ちで気持ちを字に込めていました。1月29日の学習参観の際、展示していますのでご覧ください。

